

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書	
令和3年 5月13日	
愛知県知事 殿	
提出者	
住 所 愛知県東海市新宝町31番地	
氏 名 東レ・ファインケミカル株式会社	
東海工場 工場長 矢半田 三郎	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 052-601-6616	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	東レ・ファインケミカル株式会社 東海工場
事業場の所在地	愛知県東海市新宝町31番地
計画期間	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	16：化学工業
② 事業の規模	製品出荷額（令和2年度） 1,178百万円
③ 従業員数	64名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	引火性廃油 : 直接委託処分（焼却、エマルジョン燃料化） 腐食性廃アルカリ : 直接委託処分（焼却） 腐食性廃酸 : 直接委託処分（焼却）

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 管理責任者（工場長） 環境保安全管理委員会 特別管理産業廃棄物管理責任者（有資格者） 処理責任者（環境保安課長） 保管管理責任者（各部署長）			
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和 2 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組) ・ 工程安定化、リサイクル使用による発生量制御。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組) ・ 現状継続		
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 種類別に分別、保管している。		
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 現状維持		

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組) ・実施する予定はない。		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組) ・実施する予定はない。		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組) ・実施する予定はない。		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり	
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組) ・再生利用業者、熱回収業者への委託を進めている。 ・委託契約前や委託後に定期的に点検を行い、適正処理が可能な設備を保有しているか、また適正処理がなされているかを確認している。		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり	
	(今後実施する予定の取組) ・ 現状維持。		
電子情報処理組織の 使用に関する事項	【前年度（令和 2年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 （ ポ リ 塩 化 ビ フ ェ ニ ル 廃 棄 物 を 除 く 。 ）	3 1 2 t	
	(今後実施する予定の取組) 電子マニフェスト（J W N E T）へ加入し、運営している。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トンを超える者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

項 目			特別管理産業廃棄物の種類						
			引火性廃油	腐食性廃アルカリ	腐食性廃酸				合計
特別管理産業廃棄物の 排出抑制に関する事項	排出量	①現状（前年度）	277	33	2				312
		②計画（目標）	500	100	30				630
自ら行う特別管理産業廃棄物の 再生利用に関する事項	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	①現状（前年度）	—	—	—				0
		②計画（目標）	—	—	—				0
自ら行う特別管理産業廃棄物の 中間処理に関する事項	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	①現状（前年度）	—	—	—				0
		②計画（目標）	—	—	—				0
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	①現状（前年度）	—	—	—				0
		②計画（目標）	—	—	—				0
自ら行う特別管理産業廃棄物の 埋立・海洋処分に関する事項	処分量	①現状	—	—	—				0
		②計画（目標）	—	—	—				0
特別管理産業廃棄物の 処理の委託に関する事項	全処理委託量	①現状（前年度）	277	33	2				312
		②計画（目標）	500	100	30				630
	優良認定業者への 処理委託量	①現状（前年度）	264	33	2				299
		②計画（目標）	400	80	25				505
	再生利用業者への 処理委託量	①現状（前年度）	139	15	0				154
		②計画（目標）	200	45	5				250
	認定熱回収業者への 処理委託量	①現状（前年度）	126	18	2				146
		②計画（目標）	250	50	20				320
	認定以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	①現状（前年度）	12	—	—				12
		②計画（目標）	50	5	5				60

※現状（前年度）：令和2年度実績です。